

2017年4月17日

報道関係者各位

慶應義塾大学

慶應義塾大学が国際学生寮を大幅に拡充 2018年3月、10番目の学生寮「元住吉国際学生寮（仮称）」新設決定

慶應義塾大学は、本年3月オープンの日吉国際学生寮（横浜市港北区）に続き、2018年3月に元住吉国際学生寮（仮称）（川崎市中原区）を、留学生と日本人学生が共に暮らす混住型の国際学生寮として開設します。同時期の開設がすでに決定している綱島 SST 国際学生寮（仮称）（横浜市港北区）とあわせて、2018年3月には2つの国際学生寮を新設することになります。これにより、慶應義塾大学の学生寮は計10件、総収容可能人数は1524名となる予定です。

慶應義塾大学は2014年、文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援」事業に、世界レベルの教育研究を行うトップ大学（タイプA）として採択され、現在に至るまで、留学生の受け入れや学生の国際交流活動を積極的に推進しています。世界各国から集まる留学生と全国各地から集まる日本人学生が共に暮らし、日常的に学び合い、交流し、多様な国際感覚を磨くことのできる混住型学生寮の増設は、未来のグローバルリーダーの育成に資する重要な取り組みと位置づけています。

今後も、国内外からの優秀な学生を受け入れ、さらなるグローバル化を推進すべく、国際学生寮を計画的に整備、拡充していく予定です。

1. 元住吉国際学生寮（仮称）の概要

建設地は、東急東横線・目黒線「元住吉駅」から徒歩8分、日吉・矢上キャンパスにも近く、学生にとって利便性の高い場所です。安全面を考慮して、管理人住込みによる24時間管理及びICカードキーシステムによる入退館管理を実施します。居室156室はすべて個室で、全室バス・トイレ別、独立洗面台付の室内には、机、椅子、ベッド、クローゼット、冷蔵庫、照明器具、エアコンが備え付けられています。1階の食堂では、朝夕の食事が提供され、家族と離れて暮らす学生には健康面での大きなサポートとなります。また、食堂は日常的な交流の場所として、国際学生寮ならではのグローバルな交流を促す場所ともなります。寮全体としてのコミュニティを育み、学生自らが主体となってさまざまな交流が促進されることを期待しています。なお、本件は伊藤忠商事株式会社と中央不動産株式会社が共同で開発し、伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社が運営管理を行う予定です。

所在地（地番）：神奈川県川崎市中原区木月住吉町22番1号
（東急東横線／目黒線「元住吉」駅 徒歩8分）

構造：鉄筋コンクリート造 地上4階建

居室数：156室（個室）

対象：留学生、日本人学生、レジデントアシスタント(RA)
として採用された学生

共用部：食堂、キッチン、ランドリー、管理人室

竣工：2018年2月末予定（2018年3月開設予定）



元住吉国際学生寮（仮称）完成予想図

2. 慶應義塾大学の学生寮概要

慶應義塾大学の学生寮は、2017年4月現在8つあり、2018年に元住吉国際学生寮（仮称）、綱島SST国際学生寮（仮称）が開寮すると、計10件、総収容可能人数は1524名となる予定です。留学生と日本人学生の混住寮、留学生専用寮、食事付の寮など、それぞれ個性を持った多様な学生寮を運営しています。慶應義塾大学学生寮一覧は、下記表の通りです。

<留学生・日本人学生混住寮> ※日吉寄宿舍を除く

施設名称	所在地	収容人数・部屋種類	食事提供	開寮年
日吉寄宿舍	横浜市港北区箕輪町	54名 (1室3名)	1日2食(朝・夕)	1937年
下田学生寮	横浜市港北区日吉本町	344名 体育会棟：1室2名 留学生棟：個室	体育会棟：1日2食 (朝・夕) 留学生棟：無(共用キッチンあり)	2006年
大森学生寮	大田区大森西	127名 (個室)	1日2食(朝・夕) (共用キッチンあり)	2009年
綱島学生寮	横浜市港北区綱島西	124名 (個室)	1日2食(朝・夕)	2012年
元住吉宿舍	川崎市中原区木月	230名 (個室)	無(個室にミニキッチンあり)	2013年
日吉国際学生寮	横浜市港北区日吉	200名 (1ユニット4個室) ※1ユニットでシャワー・トイレ等共有	無 (共用キッチンあり)	2017年
綱島SST国際学生寮 (仮称)	横浜市港北区綱島東	163名 (個室)	無 (共用キッチンあり)	2018年 (予定)
元住吉国際学生寮 (仮称)	川崎市中原区木月	156名 (個室)	1日2食(朝・夕) (共用キッチンあり)	2018年 (予定)

<留学生専用寮>

施設名称	所在地	収容人数・部屋種類	食事提供	開寮年
プラムイズ	川崎市幸区矢上	50名 (個室)	無(個室にミニキッチンあり)	2004年
大倉山ドミトリー	横浜市港北区樽町	76名 (個室)	無 (共用キッチンあり)	2016年

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、各社社会部等に送信させていただいております。

本発表資料のお問い合わせ先

慶應義塾広報室(村上・竹内) TEL: 03-5427-1541 FAX: 03-5441-7640

Email: m-koho@adst.keio.ac.jp <http://www.keio.ac.jp/>